

授業科目名： 総合的な学習の時間の 指導（中等）	教員の免許状取得のための 必修科目	単位数： 1単位	担当教員名：高橋正尚 担当形態：単独
実務内容 (実務家教員の場合)			
科目	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目		
施行規則に定める 科目区分又は事項等	総合的な学習の時間の指導法		
<p>「学位授与の方針」との関係</p> <p>A. 共生社会創造のために、教育、福祉、環境、国際関係、スポーツ身体表現の専門的知識を生かし、狭い専門領域を超えて統合しようとする意志を持つこと。</p> <p>B. 問題が生起する現場において、専門知や統合知を使い、解決のために実践しようとする気概を持つこと。</p> <p>D. 多様な人々や生命に対して、他者を認め、他者を排除せず、仲間を作るという星槎の三つの約束の精神に則って、共生社会の創造に貢献する姿勢を身につけていること。</p> <p>E. 個人や社会にとって必要な課題の解決のため、自律的な課題探究能力を身につけていること。</p> <p>F. 共生社会創造の目的のために、絶えず学び続ける意欲を持つこと。</p>			
<p>授業の到達目標及びテーマ</p> <p>(1) 「総合的な学習の時間」における横断的・総合的な学習や、生徒の興味・関心などに基づく学修など、総意工夫をした教育活動の展開に必要な基礎知識を学修する。</p> <p>(2) 「総合的な学習の時間」の展開に必要な指導を実践する。</p>			
<p>授業の概要</p> <p>「総合的な学習の時間」の学習指導及び今回の改訂の基本的な考え方である『探求的な学習過程を一層重視し、各教科等で育成する資質・能力を相互に関連付け、実社会・実生活において活用できるものにする』という視点を踏まえた指導方法を学修する。</p>			
<p>授業計画</p> <p>第1回：「総合的な学習の時間」の目標と内容</p> <p>第2回：各学校で定める「総合的な学習の時間」の目標及び内容</p> <p>第3回：「主体的・対話的で深い学び」を実現する学習活動</p> <p>第4回：「総合的な学習の時間」の探究の過程</p> <p>第5回：指導計画の作成と内容の取り扱い</p> <p>第6回：「総合的な学習の時間」の指導計画の作成</p> <p>第7回：指導計画作成の事例検討 「校長はこんなカリキュラムを作成した」</p>			

第8回：「総合的な学習の時間」の学習指導（探究の過程、目標を実現するにふさわしい探究課題について、探究課題の具体例）

第9回： 事例検討『成功事例に学ぶカリキュラム・マネジメントの進め方』序章、第1章、第5章

第10回：「総合的な学習の時間」で育成を目指す資質・能力

第11回：新学習指導要領のキーワード

第12回：「総合的な学習の時間」の概要、事例の成果・課題の検討

第13回：「総合的な学習の時間」の事例の分析（グループワーク→個人検討→結果を記述する）

第14回：「総合的な学習の時間」を充実させる体制づくり

第15回：「総合的な学習の時間」の教育課程の作成

（教育課程→1年間、3年間、1つの探究課題等のいずれか一つを選択）

（科目修得試験 レポート方式）

*スクーリングではすべての内容について包括的に取り上げる。

* スクーリングでは第10回～第13回を実施する。

教科書

（1）文部科学省『中学校学習指導要領（平成29年）解説 総合的な学習の時間編』

（2）高橋正尚 小藤俊樹 『成功事例に学ぶ カリキュラム・マネジメントの進め方』
教育開発研究所

参考文献

原 清治 監修 『総合的な学習の時間（新しい教職教育講座 教職教育編）』
ミネルヴァ書房 2018年

学生に対する評価

レポート（25%）、スクーリング（25%）、科目修得試験（50%）を総合して評価する。